

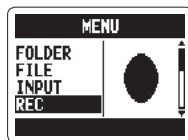



# Spatial Audio モードで録音する

YouTubeでの全方位動画再生時に視点の移動に合わせて音像も移動することが可能な Spatial Audio形式で録音を行います。

1.  を押す



2.  で「REC」を選択し、 を押す



3.  で「SPATIAL AUDIO」を選択し、

 を押す



4.  で「ON」を選択し、 を押す



# SPATIAL AUDIOモード

H2nはYouTubeでの全方位動画再生に対応したフォーマットで録音を行います。選択可能な録音フォーマットは44.1/48kHz,16/24bitのWAVフォーマットのみで、マルチチャンネルWAVファイルとして4チャンネルの音声を一つのファイルに記録します。

チャンネル0 : Omnidirectional sphere

チャンネル1 : Left-Right dipole

チャンネル2 : Up-Down dipole (H2nはこの信号を生成できない為、無音が録音されます)

チャンネル3 : Front-Back dipole

録音データはSDカード内のSPATIAL AUDIOフォルダの中のFOLDER01-10に格納されます。



ホーム画面では各チャンネルの録音レベルが表示されます。

録音中や再生中、H2nの[PHONE/LINE]出力端子からは通常のMSステレオ信号が出力されます。

SPATIAL AUDIOモードでは本体上面の録音モード切替スイッチは無効になります。また4chサラウンドモード同様、MSマイク側が正面となります。

録音した音声ファイルは、ビデオ編集ソフトを用いて映像に組み込み、YouTubeに対応したフォーマットにすることで全方位動画用の空間音声として視聴することが出来ます。

※マルチチャンネル音声を書き出し可能なビデオ編集ソフトが必要になります。

※アップロードの方法や対応フォーマットなど、詳細はYouTubeヘルプをご参照ください。

※空間音声として再生するためにはバージョン 4.2 以降の Android 端末で YouTube Android アプリを使用する必要があります。

※YouTube、Android はGoogle Inc. の登録商標です。